



L-Series Small Body Line

~ For Home, Studio, or Stage ~



L-Series Small Body Line
~ For Home, Studio, or Stage ~

1900年代初頭、ギブソンは“L-Seriesスモール・ボディ”アコースティックを多数発売しており、スモール・ボディ・ギターの発展を手掛ける先駆者でした。L-Seriesを特徴付けるその寸法は、ボディ上部のラウンド幅が10 1/4インチ、ボディ下部のラウンド幅が14 3/4インチ、そしてウェスト部分が8 1/4インチです。1934年のギブソン・カタログに“完璧なバランス”と記されているL-Seriesのサウンドは、小型ボディだからこそ実現できたものなのです。

現在でもギブソン愛好家達はL-Seriesアコースティックを称賛しており、L-1やL-00を含み、数多くのブルースやフィンガー・スタイル・プレイヤーによって愛用されています。

L-00が発売されたのは1929年頃のことでした。見た目はシンプルですが、ヴィンテージ風なルックス、反応の良さ、そしてあざやかなトーンが人気を呼んでいます。現在ではヴィンテージ・サンバースト・ラッカー・フィニッシュが主流ですが、発売当初はエボニーを提供しており、その後1940年代にはナチュラルも発売されました。

1999年にギブソンが改良したボディ・シェイプは、驚くほどのダイナミックなレンジを持ち、L-Seriesラインナップに新たな側面を加えました。新開発された“Advanced00”ボディ・デザインは、ワーキング・マン00、L-130、L-140、そしてL-150 Customと、新しく加わった六つのL-Seriesモデルの内、四つのモデルに採用されています。プレージングの小ささを減らし、ボディ内の容積を増やす改良が行われ、このことによってトップ材から幅広いトーンを得ることができるようになりました。

これ程豊かな音量、優れたプレイアビリティ、そして類まれな美しさを一度に提供するスモール・ボディが今まであったでしょうか？ギブソンのL-Seriesスモール・ボディ・アコースティックは、家で心地良く弾くのに最適な条件をすべて揃えていながら、ギブソンの厚い、豊かなサウンドをも欠かしません。このL-Seriesラインナップはどんなプロミュージシャンもサウンド・エンジニアも唸らすほどのダイナミック・レンジと優れたサウンド・バランスを兼ね備えています。



The Nick Lucas.

The World's First Artist Model

1928年、世界初のアーティスト・モデル、ニック・ルーカス・モデルが、ギブソンより発売された。このモデルでは、バランスのとれた低音域と力強さを引き出すために、スモール・ボディに厚さと奥行きを与えられた。しかも、ボディ・サイド&バックにフレーム・メイプルを採用したこのボディには、ブラックとホワイトのセルを幾重にも積層させたバインディングが施されている。その上、特徴的なヘッドストック、フィンガーボード・インレイに加え、ファイアー・ストライプ柄のピックガードはこのモデルのみの仕様である。当時のL-Seriesスモール・ボディの最高価格品とされ持てはやされたこのギターは、その優れたサウンド・バランスとルックスのかわいらしさに現在でも大変人気がある。



L-00.

Late '20's small body with its sassy style and bluesy sound.

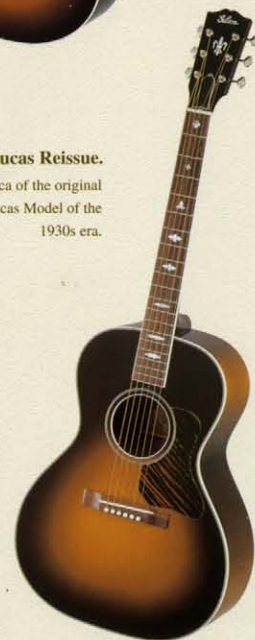


L-130.

New Advanced 00 body design with customized features and incredible sound. Equipped with active transducer.

Nick Lucas Reissue.

Replica of the original Nick Lucas Model of the 1930s era.



L-140.

Elegant new Advanced 00 body design with rosewood back and sides and ebony fingerboard! Equipped with active transducer.

